

中沼西の未来（あした）を語ろうプロジェクト ～動く・食べる・つながる～

人生100年時代に向け、「動く（運動）・食べる（栄養）・つながる（社会参加）」の3つ視点で、大学生と地域と一緒に、中沼西の未来（あした）について考え、近くて遠い存在から世代を超えた交流に向かって1歩を踏み出しました。



あした 中沼西の未来を語ろうプロジェクト

動く

食べる

つながる

人生100年時代に向け、「動く(運動)・食べる(栄養)・つながる(社会参加)」の3つの視点で、大学生と地域と一緒に中沼西の未来(あした)について考えてみました。

▶ 中沼西地区の地域住民と札幌保健医療大学



モエリ沼公園がある自然環境に恵まれた中沼西地区に札幌保健医療大学があります。しかし地域住民とは同じ地域にいながらお互いが近くて遠い存在でした。

▶ 地域と大学のつながるきっかけ作りとしてワークショップを開催

高齢化が進み町内会でも学生の手を借りられたら・・・との話を直接聞き、想像以上に困りごとがあると実感した学生たちは大学の特色を生かして地域や関係機関とつながり、今できることを具体的に考え、提案してくれました。

学生から地域の皆様へ
変化する情報をわかりやすく発信しては？

高齢者でも作れる旬の食材を使った簡単レシピの
考案してみよう！

地域住民と大学生は近くて遠い存在から、世代を超えた交流へ



ワークショップは大変盛り上がり、「話し合った内容をそのままするのはもったいない」との学生からの提案で『年の差フレンズ大交流祭』が企画されました。

「動く(運動)」「食べる(栄養)」をテーマとしたプログラム

